

会 議 録

1 会議名

平成29年度第3回大島区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告

① 地区別懇談会の結果について（公開）

(2) その他

① 地域協議会だよりについて（公開）

② 地域協議会委員視察研修について（公開）

③ 第4回地域協議会の開催日について（公開）

3 開催日時

平成29年6月30日（金）午後2時00分から午後3時05分まで

4 開催場所

大島コミュニティプラザ2階 市民活動室1

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：飯田國男、石塚総子、内山愛治、高橋和夫、高橋光成、武江一義、中村朝彦、丸田新一、本山啓市、

・事務局：大島区総合事務所 古田所長、西山次長、武田市民生活・福祉グループ長 小酒井班長、横尾主任

浦川原区総合事務所 山崎産業グループ長

（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【西山次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上

の出席を確認、会議の成立を報告

- ・本日の会議録の確認は、委員番号1番の飯田國男委員にお願いする。

1 挨拶

【中村会長】

挨拶

【中村会長】

- ・2報告について事務局より説明を求める。

【西山次長】

- ・資料N o. 1により地区別懇談会の結果を説明

【中村会長】

- ・資料N o. 1について質問はあるか。

【中村会長】

- ・今回から地域の意向に添い、夜間と昼間の開催となったが、住民の皆さんの集まり具合はどうであったか。

【西山次長】

- ・お年寄りの皆さんにしてみれば、昼間の方が参加しやすかったのではないかと思われる。

【中村会長】

- ・昼間に開催された菖蒲地区と旭地区は、人数的には相応に集まっていると思われる。

【西山次長】

- ・勤めている方々は、仕事が終わってからの夜間に開催した方が参加しやすいのではないかと思われる。
- ・昼間開催したところは、地域のお年寄りの皆さん、勤めていらっしゃらない方が多かったように思われる。

【古田所長】

- ・旭地区、菖蒲地区については、基本的に夜間に開催した時のメンバーと変わらず、一般の方が来られたというよりは、地区の役員の参加が多かった。
- ・また、夜間に開催した保倉地区、大島地区についても、どちらかという勤め人の方は余りおられず、参加されたメンバーを見ると昼間に開催しても変わらないのではないかと感じられた。

【高橋（光）委員】

- ・ J Aも懇談会を開催しているが、出席人数は同じくらいである。

【中村会長】

- ・ 女性の参加具合はどうであったか。

【古田所長】

- ・ 大島地区の懇談会において、お一人参加くださり、県道のカーブ箇所ですピードを出さないための看板設置の要望をされたところである。

【中村会長】

- ・ やはり、女性から参加していただくことは、なかなか難しい。

【中村会長】

- ・ ほかに何かあるか。

(意見なし)

- ・ その他の（１）地域協議会だよりについて説明を求める。

【西山次長】

- ・ 第26号の地域協議会だよりの原稿について説明
- ・ この内容で良ければ、7月15日号の広報とあわせて全戸配布したい。
- ・ 今後の27号、28号の発行時期及び内容、編集委員会の班分けについて協議いただきたい。

【中村会長】

- ・ 班分けについては昨年と同様に2班に分け、2班が秋頃に視察研修などを内容に作成し、1班が1年を振り返り年度末に作成するとういことではいかがか。

(異議なし)

- ・ 2班は10月か11月頃に発行していただくように編集委員会を開催していただき、1班は3月に発行するようお願いしたい。

【古田所長】

- ・ 次年度以降も地域活動支援事業が継続されれば、3月号でお知らせを兼ねて発行することになる。

【中村会長】

- ・ その他の（２）地域協議会委員視察研修については、例年9月上旬に行われているが、審議事項等の有無にもよるものの、日程的にはお盆から稲刈りが始まる前の8

月下旬でも良いと考えている。内容的には、どこへ視察に行くか決まらなると事務局もつめられない。

- ・日程的には、そのあたりでご了解をいただきたい。
- ・また、視察先についての提案はないか。

【高橋（和）委員】

- ・どこへ行くかではなくて、目的を何にするかによって行先は決まるのではないか。

【中村会長】

- ・目的も含めての提案である。
- ・どういう目的でどこへ行きたい、もしくは場所的にはわからないが、どういうことを勉強するのに視察に行きたいということを皆さんから提案いただければ、事務局に手配をお願いできる。

【高橋（和）委員】

- ・以前は、どのように選定していたのか。

【中村会長】

- ・大きなテーマとしては、地域が元気にやっているところを視察し、大島の地域協議会で大島区を元気にするための参考とする考え方であった。
- ・また、災害対応を勉強した方が良いのではないかとということで、災害復旧後の山古志へ行ったこともある。
- ・これまでは、津南や十日町方面が多かった。

【石塚委員】

- ・先日、大島中学校で開催された高野孝子さんの講演会の際に、地域で始めた「草刈りアート」のお話があった。
- ・田んぼの土手をキャンバスにして、草刈りの際に、あえて草を残して絵や文字を描くコンテストを行っており、地域外からの参加も年々増えているということであったが、いつ頃、開催されているのか。

【武田G長】

- ・7月頃に開催されているようである。なお、高野孝子さんは特定非営利法人E C O P L U Sの代表理事である。

【飯田委員】

- ・前は、長野方面であったようだが事務局が見つけてくれたのか。

【中村会長】

- ・最終的には、事務局から見つけていただいたが、3期目までは、ほとんど同じような方面への視察先であったため、たまには違う方面への視察が良いのではないかとということで、どこか勉強になるところを探していただいた。
- ・私としては皆さんにお諮りしたいが、委員も前期のメンバーとも大幅に替わっているため、今後の参考になるところがあれば、どちらの方面でも良いと思っている。
- ・また、これまでは意外と市内を見ていない。今、新しい施設等がどんどんできている。そういうものを見るのは、余り役には立たないかもしれないが、良い機会だと思うし、他区で色々なところが色々な取組をしていることを見るのも参考になると思われる。

【古田所長】

- ・大きな施設としては、皆様ご存知のとおり、高田オーレンプラザが9月29日、新クリーンセンターは10月オープンであるが、工事中の水族館などの視察はおそらく無理だと思われる。
- ・視察の時期が稲刈り前までということになると、オーレンプラザも無理かもしれないが、クリーンセンターは試運転を開始しているので受入れてくれるかもしれない。

【高橋（和）委員】

- ・視察は良いが、私ら委員の研修をしないと視野というのは広がってこない。これまで同じようなところしか見てこないのであれば、視野を広げる研修を重点にした方が良いのではないか。

【中村会長】

- ・具体的には、どのようなところか。

【高橋（和）委員】

- ・美術館を巡るとか、名所、旧跡を巡るというのは古い考えか。

【西山次長】

- ・視察はどうしてもしなくてはいけないものではない。視察をせずに講師を招いた研修会等を行っている区もある。
- ・しかし、現地に行き、状況や取り組みを主体的に行っている団体や地域の皆さんの悩みをじかに見たり聴いたりすることが、視察の良いところである。

【中村会長】

- ・事務局に聞きたいが、日程的に今回決めないと間に合わないか。例えば7月の会議では時間がなさ過ぎるか。

【古田所長】

- ・内容によるが、視察先との調整に時間を要する。

【高橋（和）委員】

- ・今日、決めないと進まないということか。

【中村会長】

- ・できれば今日決めていただきたい。
- ・大枠なり、テーマなりを決めていただければ、事務局から探していただくということもできる。

【石塚委員】

- ・空き家対策、UIターン移住促進の話であるが、主要事業の資料に町家シェアハウス管理運営事業があったが、空き家を改修して成功しているようなものを見てみたいと思う。

【中村会長】

- ・ほかに意見はあるか。
(意見なし)
- ・無いようなので、この件については正副会長と事務局で相談し、次回の会議の際に皆様のご意見をお聞きして最終的に決めるということで、今回はこの辺で閉じたいと思う。
- ・次回の地域協議会の開催日について、事務局で何かあるか。

【古田所長】

- ・今のところ、諮問その他で予定しているものは無い。

【中村会長】

- ・皆さんのほうで、この日は都合が悪いという日がなければ、正副会長と事務局で相談して7月20日前後で決めさせていただきたい。
- ・それでよろしいか。
(異議なし)
- ・その他、皆さんから何かあるか。

(意見なし)

- ・私のほうから一点報告をさせていただく。
- ・大浦安地域協議会委員研修会も含め、今後どのように行っていくべきか、先日、浦川原区総合事務所で3区の地域協議会長が集まり、3人で情報交換という形で2時間ほど話し合ってきた。
- ・大浦安地域協議会委員研修会については、3区の持ち回りで行ってきているが、共通課題もあることから、今後もこれまでと同じ形で行うことで決まった。
- ・今年度は大島区が担当になっている。11月の開催予定で内容についてお聞きしたところ、二人の会長から市長の講話を聴きたいという話があり、現在、事務局で可能かどうか検討してもらっている。
- ・今年、市長選挙があるため、11月の開催は難しいかもしれないし、12月も議会があるため、来年2月までの間で、都合のよい時期に開催することになるかもしれないので、ご承知願いたい。
- ・また、市長がとても忙しくて無理だということになれば、別のものを考えなくてはならない。
- ・なお、今後も3区の会長の懇談は定期的に行うこととした。場合によっては会長だけではなく、副会長も交えたらどうかという話になったところである。

(その他、情報交換の内容を報告)

- ・私の報告は以上である。
- ・では、以上をもって第3回大島区地域協議会を閉会とする。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。